

「佐伯市立中学校制服の在り方に関する基本方針」についての質問と回答

【経済的な配慮について】

質問①：今の価格よりおさえるとは、どのくらいおさえるのですか。また、保護者の負担軽減とは、どういうことですか。（類似11件）

回答①：販売価格が現行以下になるように考えています。新しい制服においては、1年中着用することができるオールシーズン対応の素材を検討しています。また、シャツ等については、学校指定のシャツをつくらず、量販店等で購入できるカッターシャツやポロシャツ等を制服として着用できるようにすることで、保護者の経済的負担を軽減していきます。

質問②：制服代金免除や佐伯市からの購入代金の補助はないのでしょうか。（類似3件）

回答②：新しい制服の販売価格が現行以下とすることを原則としていますので、制服購入代金の補助については考えておりません。

質問③：制服のリユースは佐伯市ではないのでしょうか。（類似4件）

回答③：卒業時に不要になった制服を受け付ける制服バンク等の活動を行っている中学校もありますが、佐伯市全体として行っていません。今後、関係機関等と連携しながら検討をしていきます。

【移行期間について】

質問④：兄弟のおさがりを使いたいと考えていました。また、令和7年4月から一括実施ではなく、数年間移行期間はあるのでしょうか。（類似12件）

回答④：当面の間、おさがりやリユースを利用して、現在の制服をご使用いただけます。制服を新調する時には、新しい標準服を購入することとなります。

【その他】

質問⑤：大人が男性用、女性用の服を選んで着るように、子ども達も男の子、女の子それぞれに合わせたシルエットのものを準備してもらいたいのですが、そのような予定はありますか。(類似8件)

回答⑤：新しい制服においては、性差に関係なく、スラックス、スカートを選択できるようにします。ジャケット、スラックスは、Ⅰ型、Ⅱ型とシルエットの異なる制服をつくり、体型に合った制服が選べるようにユニバーサルなデザインを考えていく予定です。

質問⑥：制服のデザインを統一すると、どこの中学校か識別ができなくなります。どこの中学校の生徒かわかるようにする方法は考えていますか。(類似12件)

回答⑥：現在のところ、制服による中学校の識別は考えておりません。中学校において、識別の判断が必要であると考えた時には、保護者と相談の上、靴、かばん等で学校の独自性をだすこととなります。

質問⑦：保護者や子ども達にも制服の改訂案をデザイン、価格も含め、説明と協議を重ねてほしいです。これからのスケジュールはどうなっていますか。(類似2件)

回答⑦：令和7年度4月の導入開始において、準備を進めているところです。現在のところ、各制服メーカーへ新制服の作成を依頼し、新制服の候補となるサンプルデザインを各メーカーが作成しているところです。夏休みに、各メーカーのサンプルデザイン展示会を開催し、保護者や児童生徒に会場していただき、どのメーカーの制服がよいのか投票をしていただく予定です。その際、予定販売価格もお示しできるよう進めています。展示会の詳細につきましては、各学校をとおしての連絡や、市報やHPにてお知らせいたします。